

12月～1月の行事予定表

月	日	曜	行事	月	日	曜	行事
12	1	火		1	1	金	
	2	水	期末考査		2	土	
	3	木	期末考査		3	日	
	4	金	期末考査		4	月	
	5	土			5	火	
	6	日			6	水	
	7	月	期末考査		7	木	
	8	火	期末考査		8	金	始業式
	9	水	追試日		9	土	
	10	木			10	日	
	11	金			11	月	成人の日
	12	土			12	火	代替行事(ボウリング)・給食 開始
	13	日			13	水	平常 授業
	14	月	冬季レクリエーション		14	木	
	15	火	学力 補充		15	金	
	16	水	学力 補充		16	土	
	17	木	学力 補充		17	日	
	18	金	保護者面談		18	月	
	19	土			19	火	4年生 考査発表
	20	日			20	水	多文化共生 学習
	21	月	保護者面談		21	木	
	22	火	保護者面談		22	金	
	23	水	終業式・避難訓練		23	土	
	24	木			24	日	
	25	金			25	月	
	26	土			26	火	4年生 卒業考査
	27	日			27	水	4年生 卒業考査・主権者教育
	28	月			28	木	4年生 卒業考査
	29	火			29	金	4年生 卒業考査
	30	水			30	土	
	31	木			31	日	

※上野高校定時制では新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底したうえで、学校行事などの教育活動を行なっています。

11月7日 定時制通信制生徒交流スポーツ大会

11月7日(土)、毎年恒例の定時制通信制生徒交流スポーツ大会が、みえ夢学園高等学校で開催されました。県内7校から10チームが参加しました。本校からは2チームが参加し、Aチームが4位に入賞と大健闘しました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、参加チームを減らし、また午前中のみで大会を終えられるよう、規模を縮小しての実施となりましたが、各試合とも大いに盛り上がり、互いに交流を深めることができました。

参加した本校の2チームともチームワーク・連携プレーの良さと、ミスが出てもそれをみんなでカバーするあたたかい雰囲気であったと思います。選手のみならず、お疲れさまでした。そして、おめでとう。



Aチーム



Bチーム



Aチーム 4位表彰



参加メンバー集合写真

10月28日 作品作り (伊賀くみひもミサンガ)

今年(ことし)は伊賀市との連携(れんけい)を深める取り組み(とくりにくみ)として「伊賀くみひもミサンガ」を作りました。伊賀の伝統(でんとう)工芸(こうげい)であるくみひもを使って、つゆ結び(つゆむす)、叶結び(かのうむす)という技法(ていぎ)でつくる伊賀ならではのミサンガ(みさんか)です。叶結び(かのうむす)は表(おもて)が「口(くち)」、裏(うら)が「十(じゅう)」の結び目(むすぶめ)になり、願い(ねが)いが「叶(かな)う」としてお守り(まもり)に使われ縁起(えんぎ)のよいものです。ミサンガは通常(つうじょう)「切れる」ことにより願い(ねが)いが叶(かな)うといわれていますが、伊賀くみひもに叶結び(かのうむす)をほどこすことにより、切れなくても願い(ねが)いが「叶(かな)う」という思い(おも)いを込め(こ)めています。一人(ひとり)2本(ほん)ずつ作り、一つ(ひとつ)は自分(じぶん)用に、もう一つ(ひとつ)は来年(らいねん)開催(かいはい)される「三重(みえ)とこわか国体(こくたい)伊賀市(いがし)開催(かいはい)競技(きょうぎ)出場(しゅつじょう)選手(せんしゅ)に応援(おうえん)メッセージ(メッセージ)とともに贈(おく)ります。出場(しゅつじょう)選手(せんしゅ)の願い(ねが)いが叶(かな)いますように。



さぎょうふうけい
作業風景



さぎょうふうけい
作業風景



さぎょうふうけい
作業風景



かんせいきひん
完成作品

11月12日～13日 3年生 修学旅行 (福井県)

11月(がつ)12日(にち)～13日(にち)、3年生(ねんせい)が修学旅行(しゅうがくりょこう)に行きました。今年(ことし)は、新型コロナウイルス感染症(かんせんしやうたいさく)対策(たいさく)として貸(か)き切りバス(きりバス)で福井(ふくい)方面(ほうめん)に行きました。高校(こうこう)生活(せいかつ)での大きな思い出(おぼえ)の1つ(ひとつ)になる修学旅行(しゅうがくりょこう)、1日(いちにち)目は「禅(ぜん)の里(さと) 永平寺(えいへいじ)」で座禅(ざぜん)体験(たいけん)と境内(けんがく)を見学(けんがく)し、日本の歴史(れきし)と文化(ぶんか)を学ぶ(まなぶ)ことができました。福井(ふくい)名物(めいぶつ)の「ソースかつ丼(ソースかつどん)と越前(えちぜん)おろしそば(おろしそば)」を食べ(たべ)、恐竜(きょうりゆう)博物館(ぼくぶつかん)に移動(いどう)し館内(くわんに)を見学(けんがく)しました。館内(くわんに)では46億(よんじゅうろくにん)年の長い歴史(れきし)と生命(せいめい)の偉大(ゐだい)さを感じ(かんじ)ました。その後(そのち)は、あわら温泉宿(あわら温泉宿)に移動(いどう)して、豪華(ごうか)な食事(しょくじ)を堪能(たんのう)し次の日(あした)に備え床(ひな)に就(つ)きました。2日(ふたにち)目は東尋坊(とうじんぼう)に行きました。「輝石(けいせき)安山岩(あんざんがん)の柱状(ちゅうじょう)節理(せつり)」は珍(めづ)しく世界(せかい)にも東尋坊(とうじんぼう)を含(ふく)め3か所(さんかしょ)しかないといわれ、国(くに)の天然(てんぜん)記念物(きねんぶつ)に指定(しじや)されており、特(とく)に遊覧船(ゆうらんせん)からの景観(けいかん)は素晴(すば)らしく、生徒(せいと)たちはしきりに写(しゃ)真(しん)を撮(と)って感動(かんとく)していました。午後(ごご)は越前(えちぜん)松島(まつしま)水族館(すいぞくかん)に行き、海(うみ)ガメ(ガメ)の餌(えさ)やり体験(たいけん)やドクターフィッシュ(どくたーふいっしゅ)など生き物(いきもの)とのふれあ(ふれあ)いを楽し(たの)みました。2日(ふたにち)間(かん)とも天候(てんこう)に恵(めぐ)まれ、福井(ふくい)のすばらしい観光(くわんかん)名所(めいしょ)・観光(くわんかん)名物(めいぶつ)を堪能(たんのう)することができました。また、学校(がっこう)生活(せいかつ)を離(はな)れて様(さま)々な体験(たいけん)をする中(なか)で互(たが)いに親睦(しんぼく)を深(ふか)めることができ、充(み)実(じつ)した修学旅行(しゅうがくりょこう)でした。



えいへいじ
永平寺にて



きょうりゆうぼくぶつかん
恐竜博物館にて



とうじんぼう
東尋坊にて



えちぜんまつしますいぞくかん
越前松島水族館にて

11月25日 人権講話

ヒューリアみえの松村(まつむら)元樹(もとじ)様に來校(らいこう)していただき「社会(しゃかい)の自分(じぶん)の立ち位置(たちいち)を知る」というテーマ(てま)で講話(こうわ)をしていただきました。講話(こうわ)中に生徒(せいと)達が座(すわ)っている席(せき)を人生(じんせい)の立ち位置(たちいち)に例(たと)え、人生(じんせい)は人(ひと)それぞれスタートライン(すたーとらいん)が違う(ちが)うこと、またそれは「特権(とくけん)」だということ(こと)を松村(まつむら)様(さま)の実体験(じたいけん)をもとに講話(こうわ)が始(はじ)まりました。また、日本(にっぽん)社会(しゃかい)にも「マジョリティ(多数派(たすうせい))」と「マイノリティ(少数派(せうすうせい))」の属性(そくせい)があることを教(おし)えていただきました。「マジョリティ(多数派(たすうせい))」と「マイノリティ(少数派(せうすうせい))」はどちら(どちら)が正しい(ただ)ということ(こと)ではなく、多数派(たすうせい)の人(ひと)は、国籍(こくせき)・出身(しゅしん)・性自認(せいじにん)など日常生活(にちじょうせいかつ)において気(き)にすることなく生活(せいかつ)している人(ひと)が多い(おほ)い。一方(いっぽう)、少数派(せうすうせい)の人(ひと)は「偏見(へんけん)でみられないか」「差別(さべつ)をうけないか」「普通(ふつう)ではないと思(おも)われぬか」など気(き)にして生活(せいかつ)を送(おく)っている人(ひと)が日本(にっぽん)社会(しゃかい)にたくさんいることを知(し)って欲(ほ)しいとおっしやっていました。生徒(せいと)の中には、講話(こうわ)を聞(き)いてうなずく生徒(せいと)もおり、松村(まつむら)様の思(おも)いに共感(きやうかん)できた生徒(せいと)もたくさんいたと思(おも)います。今後の人生(じんせい)においても自分(じぶん)の立ち位置(たちいち)が「マジョリティ(多数派(たすうせい))」「マイノリティ(少数派(せうすうせい))」のどちら(どちら)であれ、周囲(しゅうい)の人(ひと)の気持(きもち)ちをわかん(わかん)人に育(そだ)って欲(ほ)しい、と講話(こうわ)を締(と)めくっていただきました。



★学校(がっこう)行事(こうじ)等の様子(ようす)は上野(うえの)高校(こうこう)ホームページ(ホームページ)でもご覧(らん)になれます。

ホームページURL : <http://www.mie-c.ed.jp/hueno/>